

東京 2020 に向けて関係省庁等において検討いただきたい事項

1. 競技会場等の暑さ対策

- 国立競技場の暑さ対策（文科省、(独)日本スポーツ振興センター）
- 新設会場・仮設会場等の暑さ対策（東京都、組織委員会）
- マラソン・競歩沿道等の暑さ対策（国交省、東京都、組織委員会）
- 夏期の大規模イベント等での熱中症対策指針の策定及び検証（環境省）

2. 多様な情報発信・啓発活動の実施

- 多言語による啓発活動の推進（環境省、消防庁、厚労省）
- 外国人等に対する熱中症等関連情報の発信（環境省、気象庁）
- ウェブサイト等を通じた情報発信（組織委員会）

3. 救急医療体制の整備

- 観客等の熱中症に係る救急体制の整備（消防庁、東京消防庁）
- 外国人の円滑な救急搬送に向けたツールの整備（総務省、消防庁）
- 病院における外国人受入を含めた医療体制の整備（厚労省、東京都）
- 大会運営における応急体制の整備（組織委員会、厚労省、消防庁、東京都、東京消防庁）

4. 熱中症対策等に係る予測技術開発

- 都市の熱環境解析を踏まえた暑さ指数の効果的な示し方（環境省、文科省）
- 国民・外国人等に利用される気象情報に係る予測精度の向上・充実（気象庁）
- ゲリラ豪雨等予測の高度化（内閣府（科技））

5. 暑さ対策に係る技術開発等

- 暑さ対策に資する技術開発・調査研究（内閣府（科技）、環境省、経産省）
- 暑さ対策に係る技術の検証・普及（経産省、環境省、東京都）